

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
電線共同溝						式		1			
	仮設工					式		1			
		土留・仮締切工				式		1			
			軽量鋼矢板(電線共同溝)	軽量鋼矢板2型		式	1	1			
				CB440480	軽量鋼矢板設置・撤去	m	58.2	58.2			H=2.0m
				CB440480	軽量鋼矢板設置・撤去	m	34.7	34.7			H=2.5m
				CB440480	軽量鋼矢板設置・撤去	m	13.2	13.2			H=3.0m
					軽量鋼矢板賃料	式	1	1			
					鋼製切梁サポート賃料	式	1	1			
					アルミ腹起し賃料	式	1	1			
		交通管理工				式		1			
			交通誘導警備員			人日	38	38			
					交通誘導警備員A	人	19	19			
					交通誘導警備員B	人	19	19			
	構造物撤去工					式		1			
		構造物取壊し工				式		1			
			舗装版切断	As舗装、平板ブロック		m	173.7	170			
				CB430510	舗装版切断	m	28.7	29			アスファルト舗装版、15cm以下
				CB430510	舗装版切断	m	121.0	121			コンクリート舗装版、15cm以下
				CB430510	舗装版切断	m	24.0	24			コンクリート舗装版、15cmを超え30cm以下
			舗装版破砕	As舗装		m2	15.3	15			
				CB440500	舗装版破砕積込(電線共同溝工)	m2	15.3	15.3			アスファルト舗装版
			構造物とりこわし	無筋Co		m3	10.6	11			
					構造物とりこわし	m3	10.6	10.6			無筋構造物、機械施工、必要、V=7.2+3.4
		運搬処理工				式		1			
			殻運搬	As殻、無筋Co殻		m3	12.4	12			
				CB440510	運搬(電線共同溝工)	m3	1.8	1.8			アスファルト殻、10.5km以下
				CB227010	殻運搬	m3	10.6	10.6			コンクリート(無筋)構造物とりこわし、機械積込、有り、10.9km以下
			殻処分	As殻、無筋Co殻		m3	12.4	12			
					処分費	t	4.2	4.2			As殻
					処分費	t	24.9	24.9			無筋Co殻、W=16.9+8.0
	開削土工					式		1			
		掘削工				式		1			
			開削掘削			m3	143.7	140			
				CB440410	床掘り(電線共同溝工)	m3	143.7	144			
		埋戻し工				式		1			
			埋戻し・締固め			m3	81.8	80			
				CB440420	埋戻し・締固め(電線共同溝工)	m3	48.0	48			中埋砂
				CB440420	埋戻し・締固め(電線共同溝工)	m3	3.9	4			中埋砂(砂基礎)
				CB440420	埋戻し・締固め(電線共同溝工)	m3	29.9	30			土砂
		残土処理工				式		1			
			路体(築堤)盛土			m3	110.5	110			
				CB210510	路体(築堤)盛土	m3	110.5	111			敷均し、締固め
			土砂等運搬			m3	110.5	110			
				CB440510	運搬(電線共同溝工)	m3	110.5	111			土砂、D=60.0km以下
	電線共同溝工					式		1			
		管路工(管路部)				式		1			
			埋設管路			m	693.2	693			
				CB440440	管路材設置	m	308.6	308.6			角型難燃FEP φ130

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
					継手	個	12	12			角型難燃FEPφ130用
					継手	個	2	2			角型難燃FEP/AVPφ130-φ125用
					ロングヘルマウス	個	27	27			角型難燃FEPφ130用
					通線ひも	m	308.6	308.6			角型難燃FEPφ130用
				CB440440	管路材設置	m	120.7	120.7			角型難燃FEPφ100
					継手	個	6	6			角型難燃FEPφ100用
					ロングヘルマウス	個	12	12			角型難燃FEPφ100用
					通線ひも	m	120.7	120.7			角型難燃FEPφ100用
				CB440440	管路材設置	m	55.7	55.7			フリーアクセス管φ150直管
				CB440440	管路材設置	m	5.7	5.7			フリーアクセス管φ150曲管
					ヤリトリ継手	個	2	2			フリーアクセス管φ150用
					ダクトスリーブ	個	4	4			フリーアクセス管φ150用
					管枕	個	32	32			フリーアクセス管φ150用
				CB440440	管路材設置	m	54.0	54.0			ボティ管φ200直管 φ50.6条+φ30.2条
				CB440440	管路材設置	m	5.7	5.7			ボティ管φ200曲管 φ50.6条+φ30.2条
					ダクトスリーブ	個	4	4			ボティ管φ200用
					ホルト固定式ロータ管	個	4	4			ボティ管φ200用
					スライト管	個	2	2			ボティ管φ200用
					管枕	個	64	64			ボティ管φ200用
					さや管	m	345.6	345.6			SU管φ50
					さや管	本	24	24			SU管φ50端末用短管L=1.1m
					さや管	m	115.2	115.2			SU管φ30
					さや管	本	8	8			SU管φ30端末用短管L=1.1m
					通線ひも	m	460.8	460.8			SU管用
				CB440440	管路材設置	m	63.2	63.2			PV管φ75直管
				CB440440	管路材設置	m	18.4	18.4			PV管φ75曲管
					ダクトスリーブ	個	4	4			PV管φ75用
					分岐管	個	1	1			フリーアクセス管φ150-PV管φ75用
					V管P継手	個	1	1			PV管φ75用
					引込分散継手	個	1	1			PV管φ75用
					管枕	個	50	50			PV管φ75用
					通線ひも	m	81.6	81.6			PV管φ75用
				CB440440	管路材設置	m	55.5	55.5			PV管φ50直管
				CB440440	管路材設置	m	5.7	5.7			PV管φ50曲管
					ヤリトリ継手	個	2	2			PV管φ50用
					ダクトスリーブ	個	4	4			PV管φ50用
					管枕	個	64	64			PV管φ50用
					通線ひも	m	61.2	61.2			PV管φ50用
			埋設表示シート	W=400・600		m	221.4	221			
					埋設標識シート敷設	m	160.5	160.5			W=400
					埋設標識シート敷設	m	60.9	60.9			W=600
		プレキャストボックス工(特殊部)				式		1			
		プレキャストボックス	特殊部本体			個	3	3			
				CB221110	基礎碎石	m2	11.4	11.4			再生碎石(RC-40)、t=15cm
				CB240060	モルタル練	m3	0.20	0.2			モルタル(1:3)、V=10.0×0.02
				CB440450	プレキャストボックスブロック設置	個	1	1			特殊部Ⅰ型1200×1500×3300 (L12)
				CB440450	プレキャストボックスブロック設置	個	1	1			電力Ⅱ型1000×1500×2200 (L11)
				CB440450	プレキャストボックスブロック設置	個	1	1			通信500×1200×2000 (L10)
			蓋	特殊部本体用		組	3	3			

2. 数量集計表

数量集計表

[illegible]

数量集計表

[illegible]

3. 土工数量計算書

3－1．本線管路部（路線左側）

3－1－1. 土工数量集計表

土工数量集計表 (本線管路部 左側)

工 種		単位	数 量	備 考
工 種	規格・寸法			
掘削工	床掘	m3	98.00	
埋戻し工	購入土 中埋砂	m3	46.77	
	購入土 砂基礎	m3	3.60	
	発生土	m3	10.49	
残土処理工		m3	86.35	
土留工	軽量鋼矢板 h=2.0m	m	38.60	
	軽量鋼矢板 h=2.5m	m	12.00	
	軽量鋼矢板 h=3.0m	m	6.20	
	軽量鋼矢板 h=3.5m	m		
舗装撤去工				
車道部	舗装版切断工 t=12cm	m	18.20	
	舗装版破碎工 t=12cm	m2	10.42	
	殻運搬処理 As殻	m3	1.25	
歩道（一般部）	舗装版切断工 t=9cm	m	83.00	
	舗装版破碎工 t=9cm	m2	48.39	
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ	m3	2.91	
	殻運搬処理 Co殻	m3	1.45	
歩道（乗入1種部）	舗装版切断工 t=25cm	m	24.00	
	舗装版破碎工 t=25cm	m2	13.73	
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ	m3	1.10	
	殻運搬処理 Co殻	m3	2.33	
歩道（乗入2種部）	舗装版切断工 t=20cm	m		
	舗装版破碎工 t=20cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ	m3		
	殻運搬処理 Co殻	m3		
歩道（乗入3種部）	舗装版切断工 t=15cm	m		
	舗装版破碎工 t=15cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ	m3		
	殻運搬処理 Co殻	m3		

土工数量集計表 (本線管路部 左側)

[illegible]

3－1－2. 土工数量計算書

(本線管路部 左側)

[illegible]

土工数量計算書 (本線管路部 左側)

(本線管路部 左側)

[illegible]

土工数量計算書

(本線管路部 左側)

[illegible]

土工数量計算書

[illegible]

3－1－3. 延長調書計算書

延長調書計算書（本線管路部 左側）

[illegible]

3－1－4. 土工单位数量一览表

単位数量一覧表 (本線管路部 左側) (1 m当たり)

[illegible]

單位數量一覽表

[illegible]

單位數量一覽表

[illegible]

3－1－5. 土工单位数量計算書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

工種	土工	細別	本線管路 LD74	1 m当り
----	----	----	-----------	-------

本線管路LD74土工断面

歩道部
 (第1種乗入れ)

掘削断面

民地側

車道側

埋戻し断面

民地側

車道側

名 称	規格	計 算 式			単位	数量	摘 要
掘削工		V = 1.144 × 1.264 × 1.000	= 1.446	m3	1.446		
埋戻し工	購入土	V = 1.144 × 0.814 × 1.000	= 0.931				
	(中埋砂)	控除 − π / 4 × 0.165^2 × 1	= -0.021			共用FA管φ150	
		控除 − π / 4 × 0.216^2 × 1	= -0.037			ボデイ管φ200	
		控除 − π / 4 × 0.060^2 × 1	= -0.003			PVφ50	
		控除 − 0.162 × 0.162 × 5	= -0.131			角型FEPφ130	
		控除 − 0.125 × 0.125 × 2	= -0.031			角型FEPφ100	
		控除 −					
		控除 −					
		控除 −					
			= 0.708	m3	0.708		
	購入土	V = 1.144 × 0.050 × 1.000	= 0.057	m3	0.057		
	(砂基礎)						
	発生土	V = 1.144 × 0.150 × 1.000	= 0.172	m3	0.172		
残土処理工		V = 1.446 − (0.172 ÷ 0.9)	= 1.255	m3	1.255		
土留工	h=2.0m	L = 1.000 × 2	= 2.000	m	2.000		
(軽量鋼矢板)	支保工1段						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

3－4．連系管路部（路線左側）

3－4－1．土工数量集計表

土工数量集計表 (連系管路部 左側)

工 種		単位	数 量	備 考
工 種	規格・寸法			
掘削工	床掘	m3	8.10	
埋戻し工	購入土 中埋砂	m3	0.71	
	購入土 砂基礎	m3	0.17	
	発生土	m3	4.91	
残土処理工		m3	2.65	
土留工	軽量鋼矢板 h=2.0m	m		
	軽量鋼矢板 h=2.5m	m		
	軽量鋼矢板 h=3.0m	m	7.00	
	軽量鋼矢板 h=3.5m	m		
舗装撤去工				
車道部	舗装版切断工 t=12cm	m	7.00	
	舗装版破碎工 t=12cm	m2	3.38	
	殻運搬処理 As殻 t=12cm	m3	0.41	
歩道（一般部）	舗装版切断工 t=9cm	m		
	舗装版破碎工 t=9cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=6cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=3cm	m3		
歩道（乗入1種部）	舗装版切断工 t=25cm	m		
	舗装版破碎工 t=25cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=8cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=17cm	m3		
歩道（乗入2種部）	舗装版切断工 t=20cm	m		
	舗装版破碎工 t=20cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=8cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=12cm	m3		
歩道（乗入3種部）	舗装版切断工 t=15cm	m		
	舗装版破碎工 t=15cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=8cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=7cm	m3		

土工数量集計表 (連系管路部 左側)

[illegible]

3－4－2. 土工数量計算書

(連系管路部 左側)

[illegible]

土工数量計算書

(連系管路部 左側)

[illegible]

(連系管路部 左側)

[illegible]

3－4－3. 土工单位数量一覧表

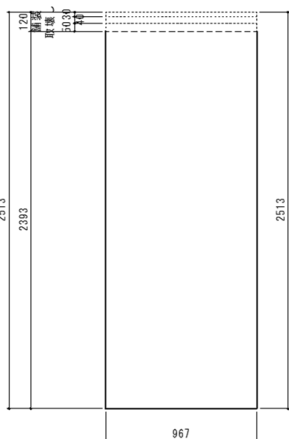
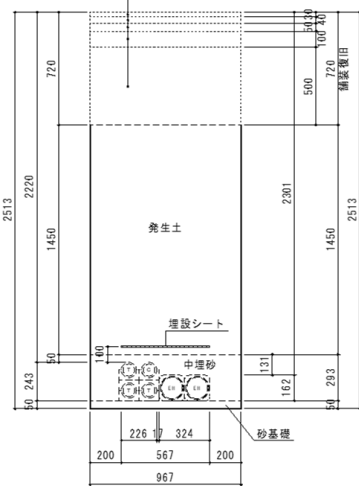
單位數量一覽表

[illegible]

單位數量一覽表

[illegible]

3－4－4. 土工单位数量計算書

工 種	土 工	細 別	連系管路 LD6-1,7-1,8-1	1 m当り			
連系管路LD6-1, 7-1, 8-1土工断面 (連系管路 L-6, L-7, L-8) 車道部							
掘削断面 長地側 車道側  埋戻し断面 長地側 車道側 表層工 (5) 密粒度AS(13F) t= 30m 表層工 (2) 密粒度AS(13) t= 40m 表層工 (1) 粗粒度AS(20) t= 50m 上層路盤工 粒徑砕石(M-40) t=100m 下層路盤工 切込砕石(G-40) t=500m 							
名 称	規格	計 算 式			単位	数量	摘 要
掘削工		V= 0.967 × 2.393 × 1.000 = 2.314			m3	2.314	
埋戻し工	購入土	V= 0.967 × 0.293 × 1.000 = 0.283					
	(中埋砂)	控除 − π/4 × 0.096^2 × 4 = −0.029					PVφ75
		控除 − 0.162 × 0.162 × 2 = −0.052					角型FEPφ130
		控除 −					
		控除 −					
		控除 −					
		控除 −					
		控除 −					
		= 0.202			m3	0.202	
	購入土	V= 0.967 × 0.050 × 1.000 = 0.048			m3	0.048	
	(砂基礎)						
	発生土	V= 0.967 × 1.450 × 1.000 = 1.402			m3	1.402	
残土処理工		V= 2.314 −(1.402 ÷ 0.9) = 0.756			m3	0.756	
土留工	h=3.0m	L= 1.000 × 2 = 2.000			m	2.000	
(軽量鋼矢板)	支保工2段						

[illegible]

3－6．引込み管路部（路線左側）

3－6－1．土工数量集計表

土工数量集計表（引込み管路部 左側）

工 種		単位	数 量	備 考
工 種	規格・寸法			
掘削工	床掘	m3	5.17	
埋戻し工	購入土 中埋砂	m3	0.51	
	購入土 砂基礎	m3	0.16	
	発生土	m3	3.40	
残土処理工		m3	1.41	
土留工	軽量鋼矢板 h=2.0m	m	11.20	
	軽量鋼矢板 h=2.5m	m		
	軽量鋼矢板 h=3.0m	m		
	軽量鋼矢板 h=3.5m	m		
舗装撤去工				
車道部	舗装版切断工 t=12cm	m		
	舗装版破碎工 t=12cm	m2		
	殻運搬処理 As殻 t=12cm	m3		
歩道（一般部）	舗装版切断工 t=9cm	m	11.20	
	舗装版破碎工 t=9cm	m2	3.36	
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=6cm	m3	0.20	
	殻運搬処理 Co殻 t=3cm	m3	0.10	
歩道（乗入1種部）	舗装版切断工 t=25cm	m		
	舗装版破碎工 t=25cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=8cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=17cm	m3		
歩道（乗入2種部）	舗装版切断工 t=20cm	m		
	舗装版破碎工 t=20cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=8cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=12cm	m3		
歩道（乗入3種部）	舗装版切断工 t=15cm	m		
	舗装版破碎工 t=15cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=8cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=7cm	m3		

土工数量集計表 (引込み管路部 左側)

[illegible]

3－6－2. 土工数量計算書

土工数量計算書

(引込み管路部 左側)

低圧 高圧 通信 照明 HH 信号機 車両感知器	引込み管 番号	土工 番号	土工延長 (m)	舗装種別	土被り (m)	掘削工 (m3)		埋戻し工 (m3)						残土処理工 (m3)		土留工 (m)							
								購入土				発生土				軽量鋼矢板							
								中埋砂		砂基礎						h=2.0m		h=2.5m		h=3.0m		h=3.5m	
						単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量
低圧																							
低圧																							
低圧																							
低圧																							
高圧																							
高圧																							
高圧																							
高圧																							
高圧	高圧(引)L-4	高圧-④	2.80	歩道（一般部）	1.450	0.943	2.64	0.101	0.28	0.030	0.08	0.606	1.70	0.270	0.76	2.000	5.60						
高圧																							
高圧																							
通信																							
通信																							
通信																							
通信																							
通信																							
通信																							
通信																							
通信																							
通信																							
通信																							
通信	通信(引)L-12	通信-⑪	2.80	歩道（一般部）	1.450	0.904	2.53	0.081	0.23	0.030	0.08	0.606	1.70	0.231	0.65	2.000	5.60						
通信																							
通信																							
通信																							
	小計						5.17		0.51		0.16		3.40		1.41		11.20						
	合計						5.17		0.51		0.16		3.40		1.41		11.20						

(引込み管路部 左側)

[illegible]

(引込み管路部 左側)

[illegible]

3－6－3. 土工单位数量一覧表

(左右共通)

(1 m当たり)

[illegible]

單位數量一覽表 (左右共通)

[illegible]

單位數量一覽表 (左右共通)

[illegible]

3－6－4. 土工单位数量計算書

(左右共通)

工 種	土 工	細 別	引込み管路 高圧-④	1 m当り								
引込み管路(高圧) 土工断面④ (L-4) 歩道部 (一般部) 掘削断面 埋戻し断面 <table border="1" style="font-size: small;"> <tr><td>平板ブロック</td><td>t= 6cm</td></tr> <tr><td>空積みモルタル</td><td>t= 3cm</td></tr> <tr><td>切込砕石 (C-40)</td><td>t=15cm</td></tr> <tr><td>凍上抑制層(砂)</td><td>t=15cm</td></tr> </table>					平板ブロック	t= 6cm	空積みモルタル	t= 3cm	切込砕石 (C-40)	t=15cm	凍上抑制層(砂)	t=15cm
平板ブロック	t= 6cm											
空積みモルタル	t= 3cm											
切込砕石 (C-40)	t=15cm											
凍上抑制層(砂)	t=15cm											
土被り(DP)= 1.450 m												
名 称	規格	計 算 式	単位	数量	摘 要							
掘削工		$V = 0.600 \times 1.572 \times 1.000 = 0.943$	m3	0.943								
埋戻し工	購入土	$V = 0.600 \times 0.212 \times 1.000 = 0.127$										
	(中埋砂)	控除 $- 0.162 \times 0.162 \times 1 = -0.026$			角型FEP φ130							
		控除 $-$										
		控除 $-$										
		控除 $-$										
		控除 $-$										
		控除 $-$										
		控除 $-$										
		$= 0.101$	m3	0.101								
	購入土	$V = 0.600 \times 0.050 \times 1.000 = 0.030$	m3	0.030								
	(砂基礎)											
	発生土	$V = 0.600 \times 1.010 \times 1.000 = 0.606$	m3	0.606								
残土処理工		$V = 0.943 - (0.606 \div 0.9) = 0.270$	m3	0.270								
土留工	h=2.0m	$L = 1.000 \times 2 = 2.000$	m	2.000								
(軽量鋼矢板)	支保工1段											

[illegible]

3－8．特殊部（路線左側）

3－8－1．土工数量集計表

土工数量集計表 (特殊部 左側)

工 種		単位	数 量	備 考
工 種	規格・寸法			
掘削工		m3	32.42	
埋戻し工	発生土	m3	11.06	
敷モルタル	t=2cm	m2	10.03	
基礎碎石	t=15cm	m2	11.35	
残土処理工		m3	20.13	
土留工	軽量鋼矢板 (h=2.0m)	m	8.44	
	軽量鋼矢板 (h=2.5m)	m	22.68	
	軽量鋼矢板 (h=3.0m)	m		
	軽量鋼矢板 (h=3.5m)	m		
舗装撤去工				
車道部	舗装版切断工 t=12cm	m	3.50	
	舗装版破碎工 t=12cm	m2	1.52	
	殻運搬処理 As殻 t=12cm	m3	0.18	
歩道（一般部）	舗装版切断工 t=9cm	m	26.80	
	舗装版破碎工 t=9cm	m2	16.96	
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=6cm	m3	1.03	
	殻運搬処理 Co殻 t=3cm	m3	0.51	
歩道（乗入1種部）	舗装版切断工 t=25cm	m		
	舗装版破碎工 t=25cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=8cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=17cm	m3		
歩道（乗入2種部）	舗装版切断工 t=20cm	m		
	舗装版破碎工 t=20cm	m2		
	殻運搬処理 平板ﾌﾟﾛｯｸ t=8cm	m3		
	殻運搬処理 Co殻 t=12cm	m3		

土工数量集計表 (特殊部 左側)

[illegible]

3－8－2. 土工数量計算書

土工数量計算書 (特殊部左側)

特殊部 タイプ 番 号	箇所数 (箇所)	舗装撤去工																					
		車道部						歩道（一般部）								歩道（乗入1種部）							
		舗装版切断工 (m)		舗装版破砕工 (m2)		般運搬処理 (m3)		舗装版切断工 (m)		舗装版破砕工 (m2)		般運搬処理 (m3)				舗装版切断工 (m)		舗装版破砕工 (m2)		般運搬処理 (m3)			
		t=12cm		t=12cm		As般		t=9cm		t=9cm		平板ﾌﾞﾛｯｸ		Co般		t=25cm		t=25cm		平板ﾌﾞﾛｯｸ		Co般	
		単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量
C-2	1	3.500	3.50	1.517	1.52	0.182	0.18	8.320	8.32	8.255	8.26	0.495	0.50	0.248	0.25								
I	1							10.040	10.04	5.435	5.44	0.326	0.33	0.163	0.16								
Q	1							8.440	8.44	3.264	3.26	0.196	0.20	0.098	0.10								
合計	3		3.50		1.52		0.18		26.80		16.96		1.03		0.51								

土工数量計算書 (特殊部左側)

特殊部 タイプ 番 号	箇所数 (箇所)	舗装復旧工 (m2)																	
		車道部										歩道 (一般部)							
		表層工		表層工		表層工		上層路盤工		下層路盤工		平板ブロック		空練りモルタル		再生砕石 (RC-40)		凍土抑制層 (砂)	
		(5)再生密粒度AS (13F)		(2)再生密粒度AS (13)		(1)再生粗粒度AS (20)		粒調砕石 (M-25)		再生砕石 (RC-40)									
		t=3cm		t=4cm		t=5cm		t=10cm		t=50cm		t=6cm		t=3cm		t=15cm		t=15cm	
		単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量
C-2	1	1.517	1.52	1.517	1.52	1.517	1.52	1.517	1.52	1.343	1.34	7.709	7.71	7.709	7.71	4.815	4.82	3.370	3.37
I	1											3.968	3.97	3.968	3.97	3.215	3.22	2.556	2.56
Q	1											1.724	1.72	1.724	1.72	1.677	1.68	1.636	1.64
合計	3		1.52		1.52		1.52		1.52		1.34		13.40		13.40		9.72		7.57

3－8－3. 土工单位数量一覧表

(左右共通)

(1 m当たり)

[illegible]

單位數量一覽表 (左右共通)

[illegible]

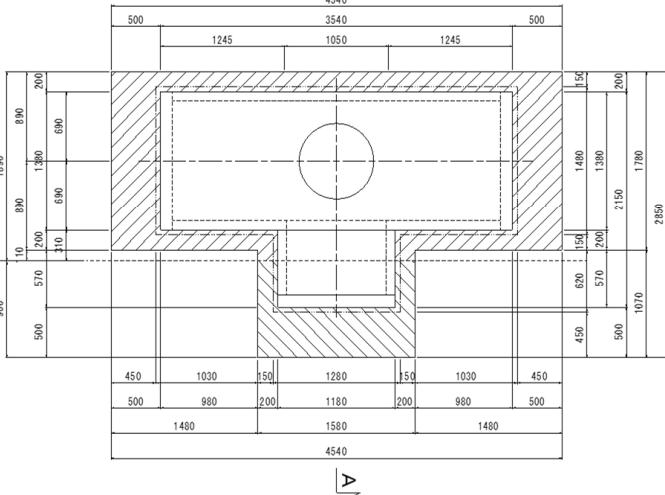
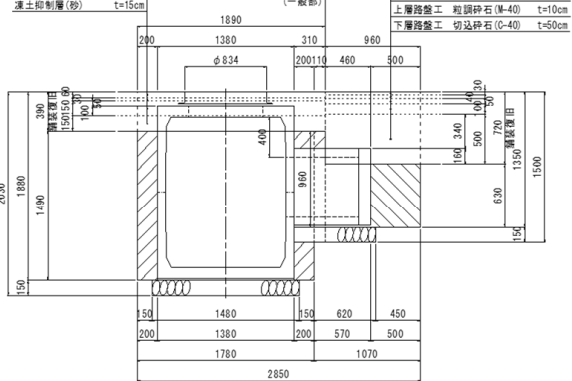
單位數量一覽表 (左右共通)

[illegible]

3－8－4. 土工单位数量計算書

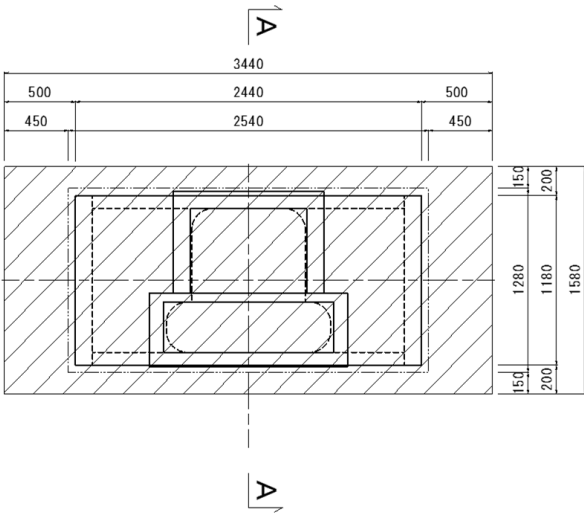
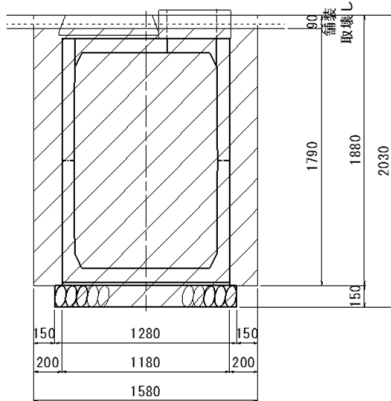
(左右共通)

[illegible]

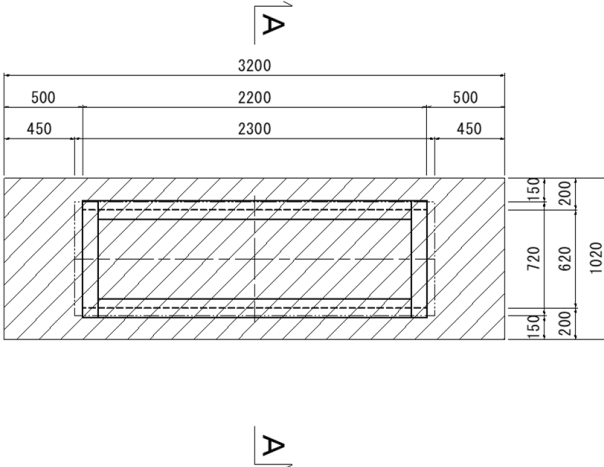
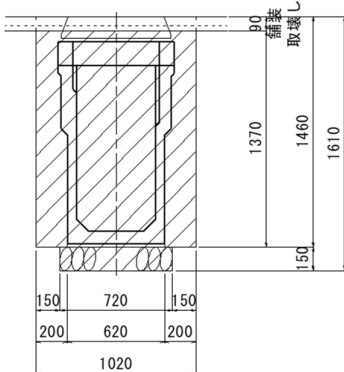
工 種	埋戻し工	細 別	C-2タイプ (I 型 W1200×H1500×L3300)				1箇所当り			
平面図  A-A断面 										
※C-40⇒RC-40										
名 称	規 格	計 算 式						単位	数 量	摘 要
土 工										
埋 戻 し	発生土	V=	4.540	×	1.780	×	1.490	=	12.041	歩道部
			1.580	×	0.110	×	0.960	=	0.167	歩道部
			1.580	×	0.960	×	0.630	=	0.956	車道部
								=	13.164	
		控除								
			3.540	×	1.380	×	1.490	=	△ 7.279	躯体
			1.180	×	0.310	×	0.790	=	△ 0.289	出窓ブロック
		1.180	×	0.460	×	0.630	=	△ 0.342	出窓ブロック	
			1.280	×	0.200	×	0.150	=	△ 0.038	基礎碎石
			控除部計						△ 7.948	
			13.164	—	7.948	=	5.216	m3	5.216	
敷 モ ル タ ル	t=2cm	A=	3.540	×	1.380		=	4.885		
			1.180	×	0.770		=	0.909		
						=	5.794	m2	5.794	
基 礎 碎 石	t=15cm	A=	3.640	×	1.480		=	5.387		
			1.280	×	0.820		=	1.050		
						=	6.437	m2	6.437	
残 土 処 理 工		V=	17.477	—	(5.216 ÷ 0.9)	=	11.681	m3	11.681	

[illegible]

[illegible]

工 種	掘削工	細 別	Iタイプ (電力Ⅱ型(直上1基)W1000×H1500×L2200型)				1箇所当り	
平面図  A－A断面 								
名 称	規 格	計 算 式				単 位	数 量	摘 要
土 工								
掘削工		$V = 3.440 \times 1.580 \times 1.790 = 9.729$						歩道部
		$2.540 \times 1.280 \times 0.150 = 0.488$						基礎碎石
		$= 10.217$				m3	10.217	
土留工								
(軽量鋼矢板)	h=2.5m	$L = (3.440 + 1.580) \times 2 = 10.040$				m	10.040	
	支保工2段							
舗装撤去工								
歩道(一般部)								
舗装版切断工	t=9cm	$L = (3.440 + 1.580) \times 2 = 10.040$				m	10.040	
舗装版破碎工	t=9cm	$A = 3.440 \times 1.580 = 5.435$				m2	5.435	
殻運搬処理	As殻	$V = \quad \times \quad =$				m3		-
	平板ブロック	$V = 5.435 \times 0.060 = 0.326$				m3	0.326	t=6mm
	Co殻	$V = 5.435 \times 0.030 = 0.163$				m3	0.163	t=3mm

[illegible]

工 種	掘削工	細 別	Qタイプ（通信接続柵 W500×H1200×L2000型）				1箇所当り	
平面図  A－A断面 								
名 称	規 格	計 算 式				単 位	数 量	摘 要
土 工								
掘削工		$V = 3.200 \times 1.020 \times 1.370 = 4.472$						歩道部
		$2.300 \times 0.720 \times 0.150 = 0.248$						基礎碎石
		$= 4.720$				m3	4.720	
土留工 (軽量鋼矢板)	h=2.0m	$L = (3.200 + 1.020) \times 2 = 8.440$				m	8.440	
	支保工1段							
舗装撤去工								
歩道(一般部)								
舗装版切断工	t=9cm	$L = (3.200 + 1.020) \times 2 = 8.440$				m	8.440	
舗装版破碎工	t=9cm	$A = 3.200 \times 1.020 = 3.264$				m2	3.264	
殻運搬処理	As殻	$V = \quad \times \quad =$				m3		-
	平板ブロック	$V = 3.264 \times 0.060 = 0.196$				m3	0.196	t=6mm
	Co殻	$V = 3.264 \times 0.030 = 0.098$				m3	0.098	t=3mm

工 種	埋戻し工	細 別	Qタイプ（通信接続桝 W500×H1200×L2000型）			1箇所当り																																																																																																			
平面図 A-A断面 【歩道一般部】 平板ブロック t= 6cm 空練りモルタル t= 3cm 切込碎石 (C-40) t=15cm 凍土抑制層 (砂) t=15cm ※C-40⇒RC-40 <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th colspan="4">計 算 式</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 工</td><td></td><td colspan="4"></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>埋 戻 し</td><td>発生土</td><td colspan="4">V= 3.200 × 1.020 × 1.070 = 3.492</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td colspan="4">控除</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td colspan="4">2.200 × 0.620 × 1.070 = △ 1.459</td><td></td><td></td><td>躯体</td></tr><tr><td></td><td></td><td colspan="4">控除部計 △ 1.459</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td colspan="4">3.492 − 1.459 = 2.033</td><td>m3</td><td>2.033</td><td></td></tr><tr><td>敷 モ ル タ ル</td><td>t=2cm</td><td colspan="4">A= 2.200 × 0.620 = 1.364</td><td>m2</td><td>1.364</td><td></td></tr><tr><td>基 礎 砕 石</td><td>t=15cm</td><td colspan="4">A= 2.300 × 0.720 = 1.656</td><td>m2</td><td>1.656</td><td></td></tr><tr><td>残 土 処 理 工</td><td></td><td colspan="4">V= 4.720 − (2.033 ÷ 0.9) = 2.461</td><td>m3</td><td>2.461</td><td></td></tr><tr><td>接 地 工</td><td>硬銅線22mm² L=50cm</td><td colspan="4">N=</td><td>箇所</td><td></td><td></td></tr></table>							名 称	規 格	計 算 式				単 位	数 量	摘 要	土 工									埋 戻 し	発生土	V= 3.200 × 1.020 × 1.070 = 3.492									控除									2.200 × 0.620 × 1.070 = △ 1.459						躯体			控除部計 △ 1.459									3.492 − 1.459 = 2.033				m3	2.033		敷 モ ル タ ル	t=2cm	A= 2.200 × 0.620 = 1.364				m2	1.364		基 礎 砕 石	t=15cm	A= 2.300 × 0.720 = 1.656				m2	1.656		残 土 処 理 工		V= 4.720 − (2.033 ÷ 0.9) = 2.461				m3	2.461		接 地 工	硬銅線22mm ² L=50cm	N=				箇所		
名 称	規 格	計 算 式				単 位	数 量	摘 要																																																																																																	
土 工																																																																																																									
埋 戻 し	発生土	V= 3.200 × 1.020 × 1.070 = 3.492																																																																																																							
		控除																																																																																																							
		2.200 × 0.620 × 1.070 = △ 1.459						躯体																																																																																																	
		控除部計 △ 1.459																																																																																																							
		3.492 − 1.459 = 2.033				m3	2.033																																																																																																		
敷 モ ル タ ル	t=2cm	A= 2.200 × 0.620 = 1.364				m2	1.364																																																																																																		
基 礎 砕 石	t=15cm	A= 2.300 × 0.720 = 1.656				m2	1.656																																																																																																		
残 土 処 理 工		V= 4.720 − (2.033 ÷ 0.9) = 2.461				m3	2.461																																																																																																		
接 地 工	硬銅線22mm ² L=50cm	N=				箇所																																																																																																			

[illegible]

4. 管路材数量計算書

4－1．本線管路部（路線左側）

4－1－1． 管路材数量集計表

管 路 材 数 量 集 計 表

【路線左側】

[illegible]

4－1－2． 管路材数量計算書

管路材数量計算書【 □ F E P φ 130 □ 】

管路番号	管路 条数	区間延長（m）			管路延長（m）		差込オス継手		ベルマウス		備　考
		直線延長	曲線延長 ※EFPは直線延長に含む	合計延長	1条当り	総延長	1条当り 個数	総数 （個）	1条当り 個数	総数 （個）	
【路線左側】											
L9-1	2	25.53	2.21	27.74	27.34	54.68	1	2	2	4	L9-1～②
L11-1	3	25.17	3.60	28.77	28.37	85.11	1	3	2	6	
L12-2	4	3.33	1.73	5.06	4.66	18.64	1	4	2	8	
合　計	—	—	—	—	—	158.43	—	9	—	18	

ベルマウス有効長 = 0.200 m (片側)

管路材数量計算書【 □ F E P φ 100 】

[illegible]

ベルマウス有効長 = 0.200 m (片側)

管路材数量計算書【□FEPφ130】

管路番号	管路 条数	区間延長（m）			管路延長（m）		差込オス継手		ベルマウス		備　考
		直線延長	曲線延長 ※EPPは直線延 長に含む	合計延長	１条当り	総延長	１条当り 個数	総数 （個）	１条当り 個数	総数 （個）	
【路線左側】											
L9-1	1	25.53	2.21	27.74	27.34	27.34	1	1	2	2	L9-1-②
L11-1	1	25.17	3.60	28.77	28.37	28.37	1	1	2	2	
L12-2	1	3.33	1.73	5.06	4.66	4.66	1	1	2	2	
合　計	—	—	—	—	—	60.37	—	3	—	6	

ベルマウス有効長 = 0.200 m (片側)

管路材数量計算書【VPφ150（共用FA管）】

[illegible]

ダクトスリーブ有効長：（ダクトスリーブ製品長）－（通常挿入長さ）

管枕標準設置間隔 = 2.0 m

$$\text{ダクトスリーブ有効長} = 0.305 \text{ m} - 0.165 \text{ m} = 0.14 \text{ m}$$
$$\text{※管路長} = (\text{実延長}) - (\text{ダクトスリーブ有効長} \times \text{設置数})$$

管路材数量計算書【 V P ϕ 200 (ボディ管) 】

[illegible]
$$\begin{aligned} \text{ダクトスリーブ有効長: (ダクトスリーブ製品長)} - (\text{通常挿入長さ}) &= 0.45 \text{ m} - 0.19 \text{ m} = 0.26 \text{ m} \\ \text{スライド管有効長} &= 0.620 \text{ m} \\ \text{※管路長} &= (\text{実延長}) - (\text{ダクトスリーブ有効長} \times \text{設置数}) - \text{スライド管有効長} \end{aligned}$$

管枕標準設置間隔 = 2.0 m

管路材数量計算書【SUφ50（ボディ管内）】

[illegible]

さや管端末用短管長さ＝ 1.10 m
 ※管路長＝（実延長）－（さや管端末用短管長さ×設置数）

管路材数量計算書【SUφ30（ボディ管内）】

[illegible]

さや管端末用短管長さ＝ 1.10 m
 ※管路長＝（実延長）－（さや管端末用短管長さ×設置数）

管路材数量計算書【 P V ϕ 50 】

[illegible]

ダクトスリーブ有効長：（ダクトスリーブ製品長）－（通常挿入長さ）

管枕標準設置間隔 = 2.0 m

$$\text{ダクトスリーブ有効長} = 0.325 \text{ m} - 0.14 \text{ m} = 0.185 \text{ m}$$

※管路長 = (実延長) - (ダクトスリーブ有効長×設置数)

埋設シート数量計算書【電力側】

[illegible]

埋設シート数量計算書【通信側】

[illegible]

4－4．連系管路部（路線左側）

4－4－1． 管路材数量集計表

管 路 材 数 量 集 計 表

【連系管路部（路線左側）】

[illegible]

4－4－2． 管路材数量計算書

管路材数量計算書【□FEPφ130】

管路番号	管路 条数	区間延長（m）			管路延長（m）		□FEP/AVP継手		ベルマウス		備　考
		直線延長	曲線延長 ※EPPは直線延長に含む	合計延長	１条当たり	総延長	１条当たり 個数	総数 （個）	１条当たり 個数	総数 （個）	
【連系管路部(路線左側)】											
連系 L-8	2	33.76		33.76	33.56	67.12	1	2	1	2	
合　計	—	——	——	——	——	67.12	—	2	—	2	

ベルマウス有効長 = 0.200 m (片側)

管路材数量計算書【PVφ75】

[illegible]

ダクトスリーブ有効長：（ダクトスリーブ製品長）－（通常挿入長さ）

管枕標準設置間隔 = 2.0 m

$$\text{ダクトスリーブ有効長} = 0.36 \text{ m} - 0.17 \text{ m} = 0.19 \text{ m}$$

※管路長 = (実延長) - (ダクトスリーブ有効長×設置数)

埋設シート数量計算書【電力側】

[illegible]

埋設シート数量計算書【通信側】

管路番号	延 長	シ ー ト 列 数		控除延長 (端壁部)	数 量 (m)		備考
		幅400mm	幅600mm		幅400mm	幅600mm	
【連系管路部(路線左側)】							
連系 L-6	19.81	1		0.10	19.71		
連系 L-7	19.81	1		0.10	19.71		
合 計					39.42	—	

4－6．引込み管路部（路線左側）

4－6－1． 管路材数量集計表

管 路 材 数 量 集 計 表

【引込み管路部（路線左側）】

[illegible]

4－6－2． 管路材数量計算書

管路材数量計算書【☐ FEP $\phi 130$ 】

[illegible]

ベルマウス有効長 = 0.200 m (片側)

管路材数量計算書【PVφ75】

管路番号	管路 条数	区間延長 (m)			管路延長 (m)					分岐管		VカンPツギテ		引込分散継手		ダクトスリーブ	
		直線延長	曲線延長	合計延長	管路長	直管長		曲管長 (R=5.0m)		1条当り 個数	総数	1条当り 個数	総数	1条当り 個数	総数	1条当り 個数	総数
						1条当り	総延長	1条当り	総延長								
【引込み管路部(路線左側)】																	
通信(引)L-12	1	3.13		3.13	3.13	3.13	3.13			1	1	1	1	1	1		
合 計	—	—	—	—	—	—	3.13	—	—	—	1	—	1		1	—	—

埋設シート数量計算書【電力側】

管路番号	延 長	シ ー ト 列 数		控除延長 (端壁,側壁部)	数 量 (m)		備考
		幅400mm	幅600mm		幅400mm	幅600mm	
【引込み管路部(路線左側)】							
高圧(引)L-4	22.90	1		0.12	22.78		
合 計					22.78	—	

埋設シート数量計算書【通信側】

管路番号	延 長	シ ー ト 列 数		控除延長 (端壁, 側壁部)	数 量 (m)		備 考
		幅400mm	幅600mm		幅400mm	幅600mm	
【引込み管路部(路線左側)】							
通信(引)L-12	3.13	1			3.13		
合 計					3.13	—	

5. 特殊部・分岐柵・HH数量計算書

5－1．特殊部数量計算書

5－1－1．特殊部設置箇所数量計算書

【路線左側】

[illegible]

5－1－2．特殊部(蓋)設置箇所数量計算書

特殊部(蓋)設置箇所数量計算書

【路線左側】

[illegible]

防護柵工・排水工

鶴ヶ坂千刈線（三内工区）

【 数 量 総 括 表 】

[illegible]

【 数 量 総 括 表 】

[illegible]

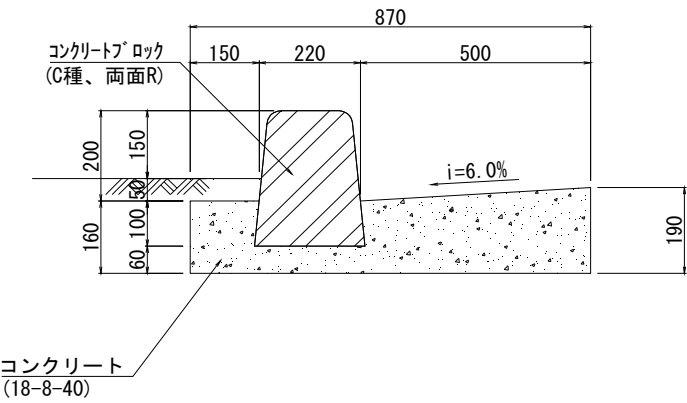
排水工延長調書(1)

[illegible]

単位数量計算書

名称: L型側溝撤去(一般部)

図 面

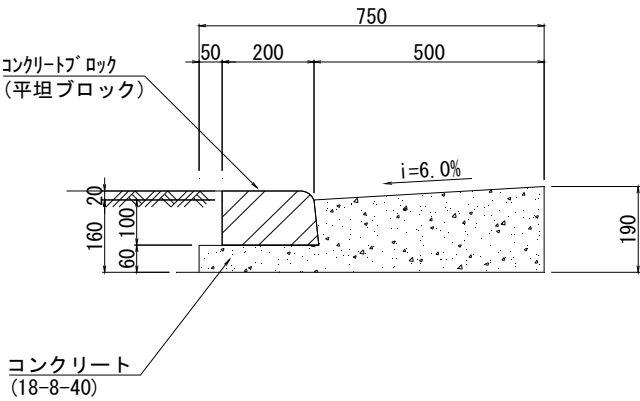


		10m当り
項 目	計 算 式	数 量
コンクリート取壊し		
鉄筋コンクリート	※コンクリートブロックは再利用	m ³
無筋コンクリート	$V = ((0.190 + 0.160) \div 2 \times 0.500 + (0.160 \times 0.370) - (0.220 + 0.240) \div 2 \times 0.100) \times 10$	1.237 m ³

単位数量計算書

名称: L型側溝撤去(平坦部)

図 面

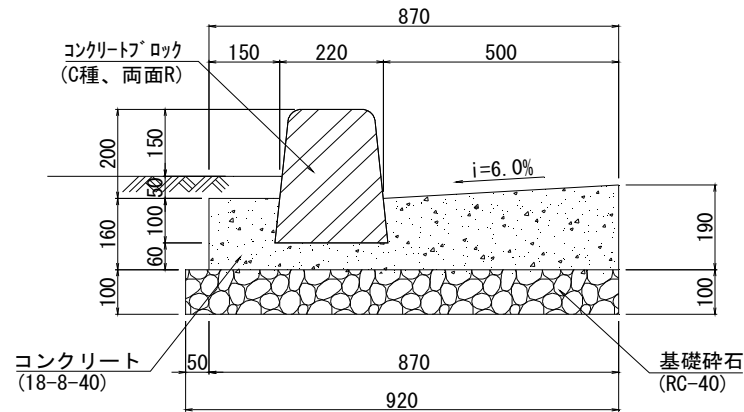


		10m当り
項 目	計 算 式	数 量
コンクリート取壊し		
鉄筋コンクリート	※コンクリートブロックは再利用	m ³
無筋コンクリート	$V = ((0.190 + 0.160) \div 2 \times 0.500 + 0.060 \times 0.250) \times 10$	1.025 m ³

単位数量計算書

名称: L型側溝復旧(一般部)

図 面

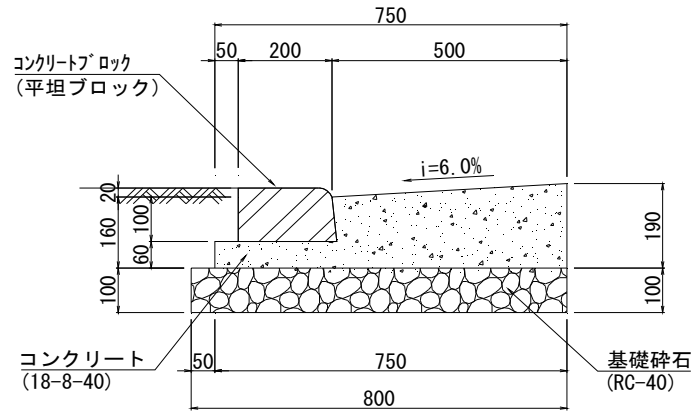


		10m当り
項 目	計 算 式	数 量
歩車道境界ブロック	※発生剤再利用	個
コンクリート	$V = ((0.190 + 0.160) / 2 \times 0.500 + (0.160 \times 0.370) - (0.220 + 0.240) / 2 \times 0.100) \times 10$	1.237 m ³
型 枠	$A = (0.190 + 0.160) \times 10$	3.500 m ²
基礎材 (RC-40)	$A = 0.920 \times 10$	9.200 m ²

単位数量計算書

名称: L型側溝復旧(平坦部)

図 面



		10m当り
項 目	計 算 式	数 量
歩車道境界ブロック	※発生剤再利用	個
コンクリート	$V = ((0.190 + 0.160) \div 2 \times 0.500 + 0.060 \times 0.250) \times 10$	1.025 m ³
型 枠	$A = (0.190 + 0.160) \times 10$	3.500 m ²
基礎材 (RC-40)	$A = 0.800 \times 10$	8.000 m ²

令和		年度		工事	
工事番号		第		号	
路線 河川		鶴ヶ坂千刈線			
施工 箇所		青森市大字三内外地内			
配線計画平面図 (3/4)		縮尺		S=1:250	
図面番号		業中			
東青地域県民局地域整備部					
青森県					

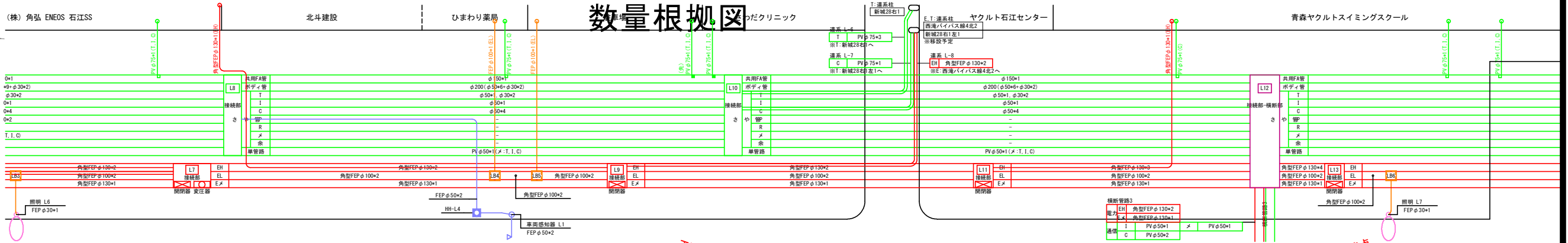


配線計画平面図(3/4)

S=1:250

(管路延長)

数量根拠図



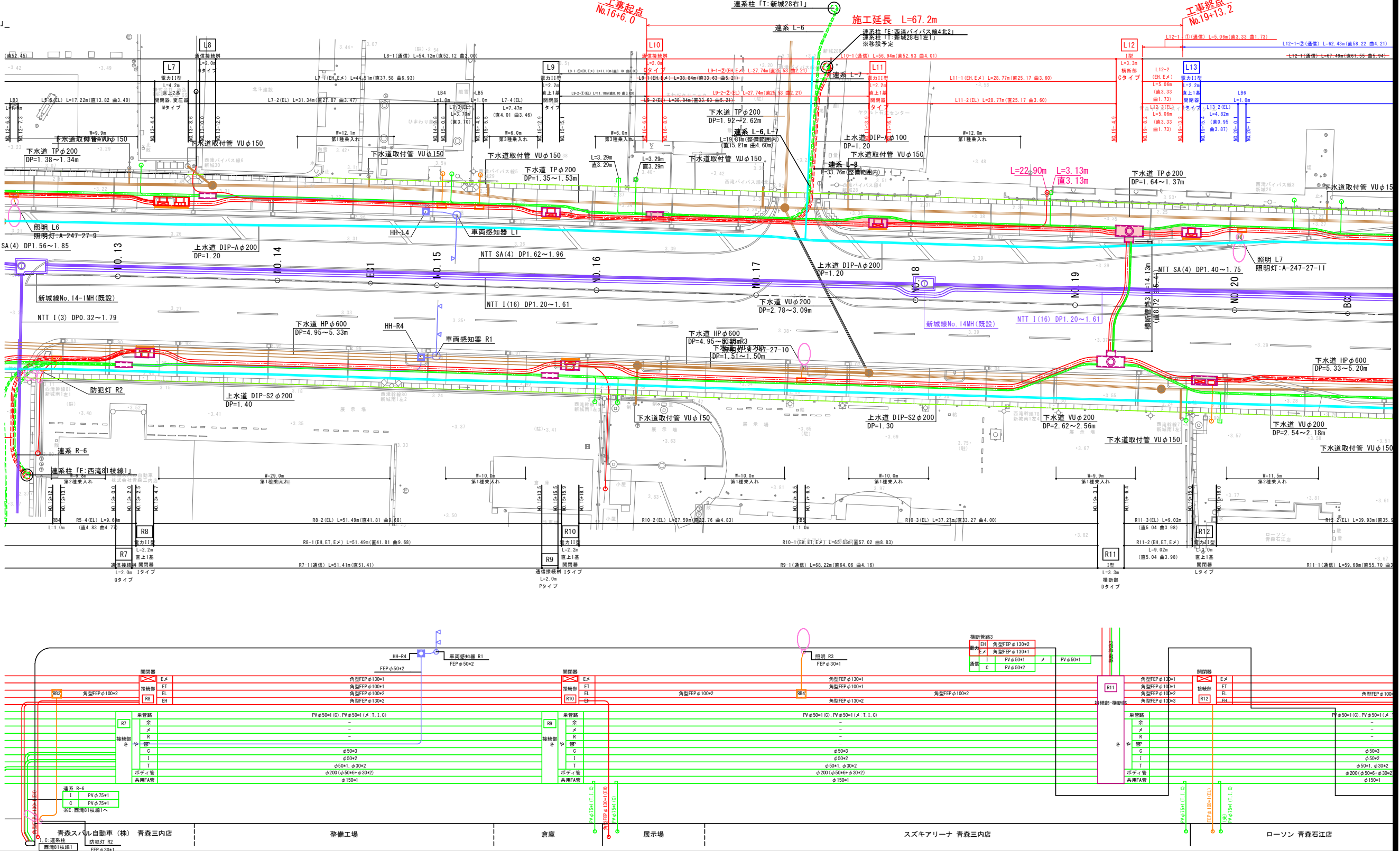
参画企業凡例		
電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通 信 系	NTT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	道路管理者	R
	青森県警	P
	メンテナンス管	メ
余剰管		余

電 線 共 同 溝 凡 例		
幹線	電力	—
	通信	—
	電力	—
	通信	—
管 路 引 込	高圧	—
	低圧	—
	通信	—
	信号	—
通 信	車両感知器	—
	電力	—
通 信	電力	—
	通信	—
コンクリート防護		
特殊部	I型	—
	電力 I型	—
	通信 I型	—
	通信 接続樹	—
地上機器	開閉器	—
	変圧器	—
	分岐器	—
	信号柱	—
道路施設	車両感知器	—
	既設照明	—

凡例 (埋設企業者:既設)	
企業者名	
下水道	—
上水道	—
東北電力	—
NTT	—
ソフトバンク	—

凡例 (既設埋設)	
ロードヒーティング	—

凡例 (乗入れ)	
第1種通路	—
第2種通路	—
第3種通路	—



令和		年度		工事	
工事番号		第		号	
路線 河川		鶴ヶ坂千刈線			
施工 箇所		青森市大字三内外地内			
配線計画平面図 (3/4)		縮尺		S=1:250	
図面番号		業中			
東青地域県民局地域整備部					
青森県					



参画企業凡例		
電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
	NTT東日本	T
通信系	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	道路管理者	R
	青森県警	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

電線共同溝凡例		
幹線	電力	—
	通信	—
管 路 引 込	電力	—
	通信	—
	信号	—
	車両感知器	—
連系	電力	—
	通信	—
コンクリート防護		

特殊部		
接続部 横断部	I型	—
	電力 II型	—
	通信 II型	—
	通信 接続樹	—
地上 機器	開閉器	—
	変圧器	—
低圧 引込部	分岐樹	—
	信号柱	—
道路施設	車両感知器	—
	既設照明	—

凡例 (埋設企業者:既設)	
企業者名	
下水道	—
上水道	—
東北電力	—
NTT	—
ソフトバンク	—

凡例 (既設埋設)	
ロードヒーティング	—

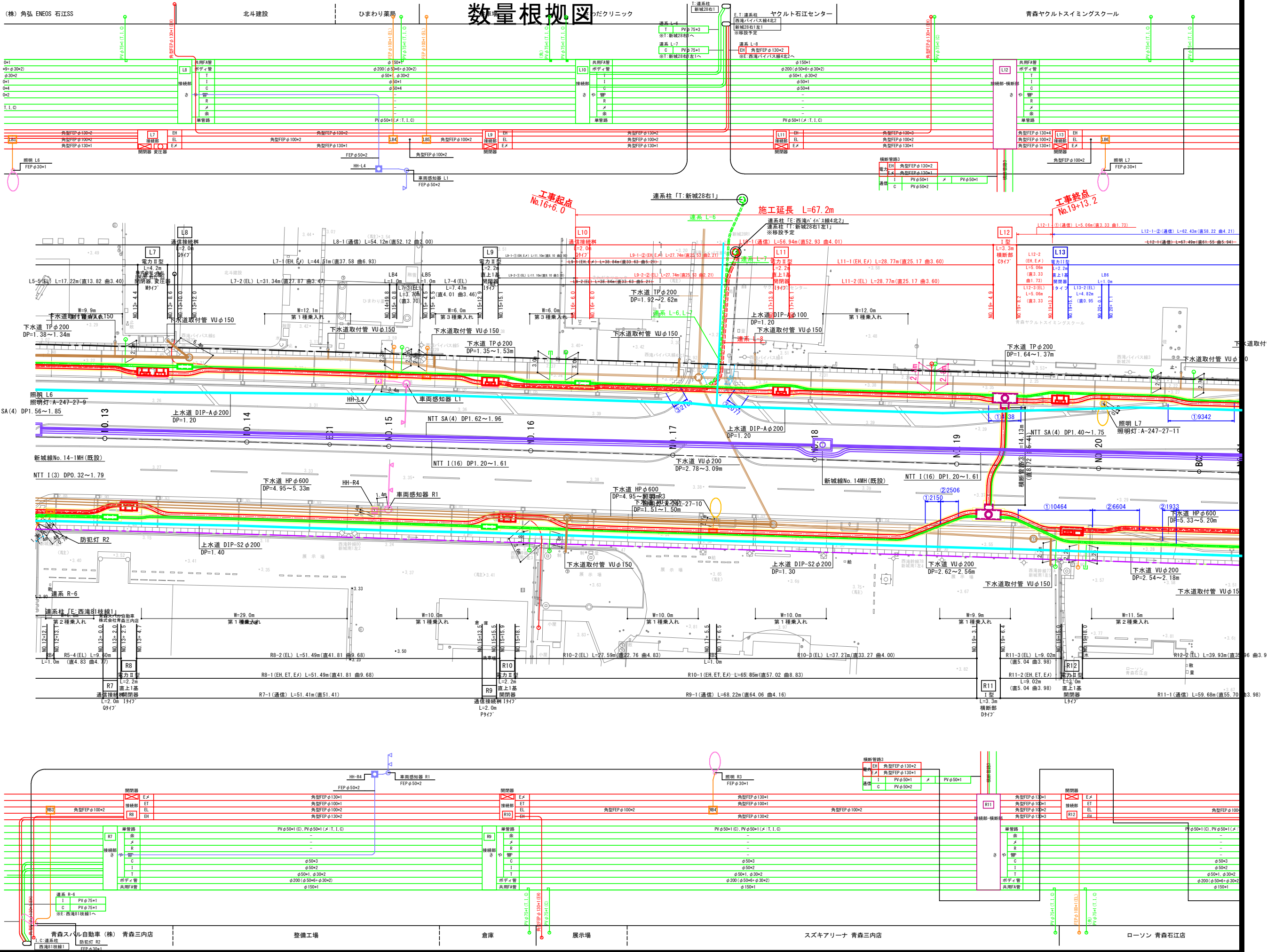
凡例 (乗入れ)	
第1種通路	—
第2種通路	—
第3種通路	—

配線計画平面図(3/4)

S=1:250

(連系と引込)

数量根拠図

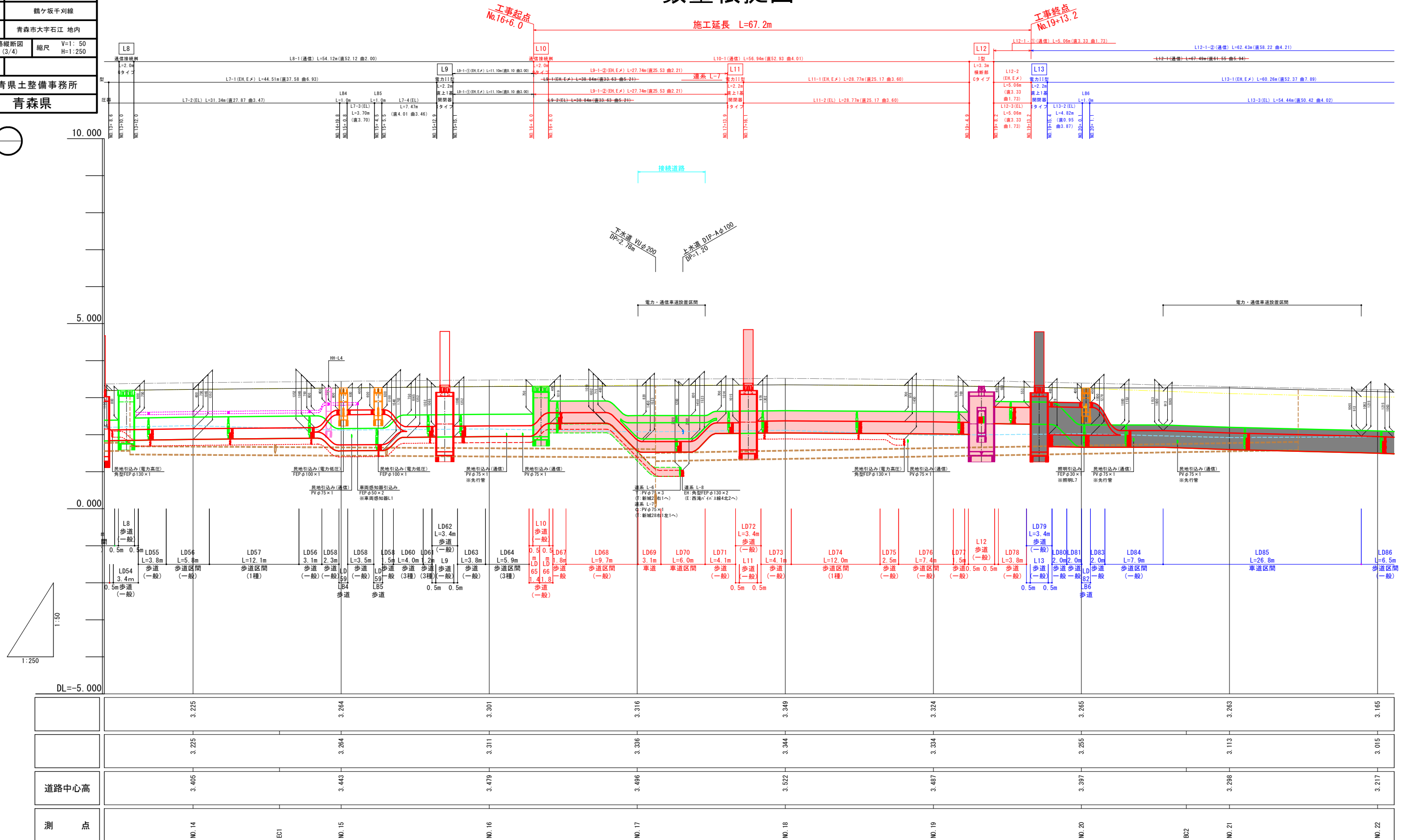


令和 7 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	電共 第 105-3 号
路線 河川名	鶴ヶ坂千刈線
施工 箇所	青森市大字石江 地内
計画管路縦断面図 (左側) (3/4)	縮尺 V=1: 50 H=1:250
図面番号	
東青森土整備事務所	
青森県	

計画管路縦断面図(左側) (3/4)

V=1:50
H=1:250

数量根拠図



【凡例】

	特殊部 I 型		特殊部電力 II 型		通信接続樹		電力本線管路		電力連系管路		電力引込み管路(低圧)
	特殊部 I 型 横断タイプ		特殊部電力 II 型 直上タイプ		特殊部通信 II 型		通信本線管路		通信連系管路		通信引込み管路
			特殊部電力 II 型 横置タイプ		電力低圧分岐樹		道路中心高		土被り基準高 (左側歩道)		信号引込み管路
					簡易トラフ					土被り基準高 (左側車道)	

参画企業者凡例

電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	EF
	NTT 東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
通信系	青森県警	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

【注意事項】

- ◆既設占用埋設物について
・設計図面に記載している埋設位置、埋設深さについては、台帳資料等により想定したものである。
したがって、実際の埋設状況と異なることが予想される。
・工事に際しては、事前に関係機関立会いのうえ試掘調査等を実施し、実際の埋設状況を確認すること。
- ◆既設占用埋設物の移設等について
・工事における事前の試掘調査において、既設占用埋設物が支障となることが確認された場合は、移設の可否について関係機関と調整すること。